

牛久市障害者自立支援協議会 議事概要		日時	令和7年7月日（火曜日）		
件名	第1回全体会	場所 時間	地域医療連携センター 午後1：30～3：30		
作成年月日	令和7年7月22日（火）		作成者 障がい福祉課：片岡		
出席者	(出席委員) 山本光明委員、登ヶ谷委員、長尾智恵子委員、小澤純也委員 中村徹委員、小野真理委員、福田進久委員、川邊聖子委員、遠藤むつよ委員、北村奈緒子委員、廣川智一委員、御代川栄子委員、片岡邦彦委員、田中正也委員、大久保秀行委員、橋本庄司委員 (委員20名中16名出席。会議成立。)				
	(事務局) 障がい福祉課 課長補佐、担当2名				
	(傍聴) 0名				
	(順不同・敬称略)				
議事内容	(1) 令和6年度実績 (2) 基幹相談支援センターについて (3) 専門部会の運営について (4) その他（ヘルプシール・マークの配布）				
会議内容等					
【1、令和6年度実績について】 ○ 事務局から、令和6年度～令和8年度の3年間を期間とする「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」説明を行った。実績値の報告や全体について説明。 ⇒委員からの意見、質問なし。					
【2、基幹相談支援センターについて】 ○ 事務局から、 今年度より基幹相談支援センターが開設された。 これは、『地域における相談支援の中核的な役割を担う機関』となっており、牛久市の社会福祉協議会に委託という形をとっている。 基幹相談支援センターの役割と業務は大きく分けて4つ。 1 地域生活支援事業に関する業務 2 3障害に対する情報提供、助言、指導に関する業務 3 地域の相談支援事業者等の後方支援に関する業務 4 自立支援協議会の活動推進に関する業務 ・実際の現状について基幹相談支援センターより説明。 ⇒事務局から委員へ質問を確認。質問なし。					
【3、各専門部会の説明について】 ○ 今年度は3つの部会に分けてテーマ別に、委員に分かれて話し合いを行っていただき、次回その議題について各部会事に進めてもらう。時間内で各部会難題点など、意見だしを行う。 (防災部会・相談体制整備部会・拠点デザイン部会)					

(防災部会：災害に備え、特別な配慮を必要とする人達への支援のあり方などの課題。山本委員、長尾委員、松原委員、大西委員、福田委員、大久保委員、橋本委員)

(相談体制整備部会：世代や属性を超えて複雑なニーズに対応できる包括的・横断的な相談体制の整備等が課題。登ヶ谷委員、仲川委員、小野委員、北村委員、御代川委員、片岡委員、田中委員)

(拠点デザイン部会：障がいのある方の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、地域全体で障がいのある方の生活を支える仕組みづくり等が課題。横山委員、小澤委員、中村委員、川邊委員、遠藤委員、黒田委員)

⇒各部会意見をまとめてもらい、次回の日程を調整。

【4、その他】

○ヘルプマーク・ヘルプカードについて〔事務局〕

障がい福祉課にて、ヘルプカードだけでなく、今年度よりヘルプマークも配布可能となった。各1つずつの配布になる。広報紙やホームページで情報提供する予定。

⇒質問なし

閉会